

迷惑撮影防止 に関するお願い

～アスリートが安心して競技に取り組める環境をつくるために～

迷惑撮影対策

アスリートが安心して競技に取り組めるよう、以下の3点について引き続き運営面のご協力をお願いいたします。

◆会場整備・啓発活動の徹底

- ・会場内への注意喚起ポスターの掲示
- ・大型ビジョンおよび会場アナウンスでの呼びかけ
- ・大会プログラムへの注意喚起広告の掲載
- ・スタッフ／審判による会場巡回(特に、女子短距離種目、跳躍種目)
- ・トイレへの啓発ポスター・チラシ掲示
- ・ライブ配信でのアナウンス

◆競技運営面の工夫

- ・表彰式での所属ウェアやTシャツ着用の推進
- ・レース後の速やかな誘導と、安全な導線の確保
(荷物運搬が無い場合、レース後にユニフォーム姿のまま歩いても安全な導線の確保)

◆地域管轄警察署との連携

- ・開催期間中の定期的な会場巡回
- ・警察署名の入った盗撮禁止看板の制作



△ライブ配信画面



△競技場内のサイン、通報フォーム



△地元警察の名前入りの看板

参 考 資 料

日本選手権での迷惑撮影対策

◆1階層 通路より下層での撮影制限

- ・スマートフォン・タブレット端末はOK・一眼レフなどはNG
- ・チケット販売時に明記
- ・選手所属先は、取材申請をもって撮影許可(報道ビブス着用)

◆周知・啓発

例:大型映像／看板・ポスター設置／場内アナウンスなど

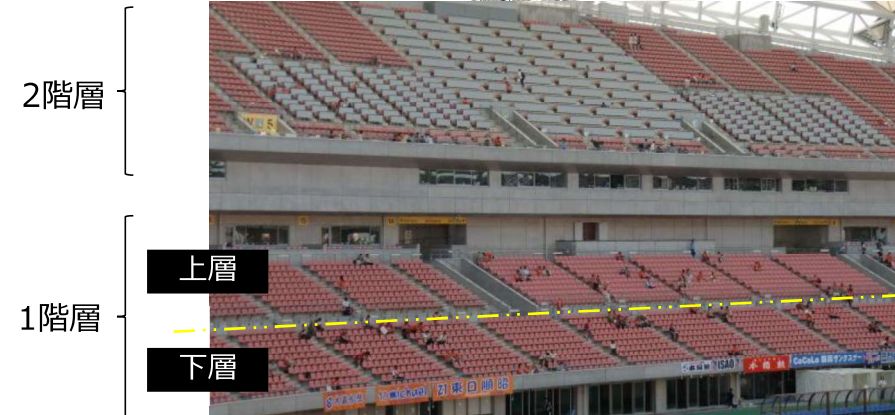
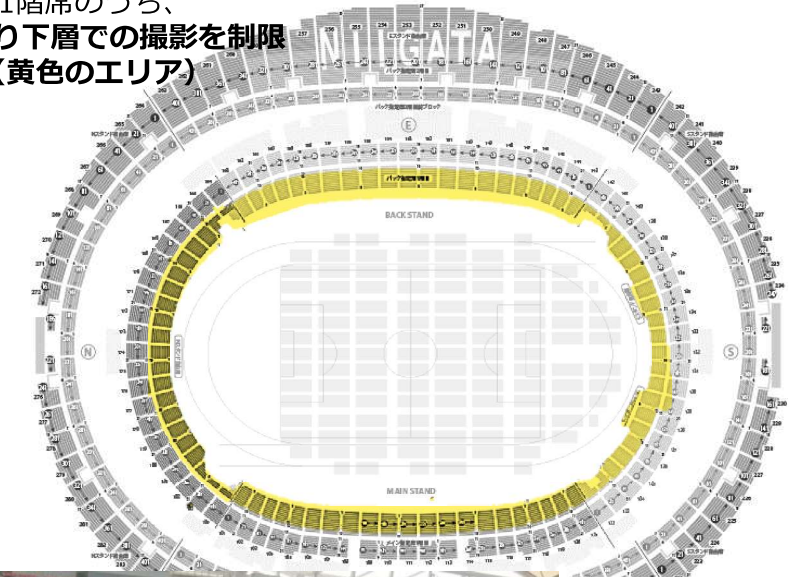
◆100mスタート後方の撮影禁止エリアの設置 (スマートフォン・タブレット端末も含めてNG)

◆通報フォームの設置

例:Google foamを用いた観客からの通報窓口

◆表彰時のウェア着用

1階席のうち、
通路より下層での撮影を制限
(黄色のエリア)



◀下層は、
一眼レフNG

- ・完全撮影NGとしないことでファンと共存する形を模索
- ・選手至近距離での撮影をなくすことで、心理的負担を軽減

【各種素材の共有】

https://drive.google.com/drive/folders/1Kw_okU5yTDmVO0gZ1kx7bkehIvRhmvoJ?usp=share_link

(大型映像素材、ポスタープログラム用素材、アナウンス原稿案など)

【陸上安全ナビ】

<https://www.jaaf.or.jp/safety-navi/>



練習環境 大会運営	熱中症	迷惑撮影	ハラスメント	アンチ ドーピング	銃剤注射 (興奮剤)	女性三主徴 (女性アスリート)	エネルギー 食事
▶ 陸上競技安全ガイド (YouTube)							
▶ 安全対策ガイドブック (PDF)							
▶ 練習計画の立て方 (指導者向け/PDF)							
▶ 陸上競技部活動の安全管理 (指導者向け/PDF)							
▶ その不調、オーバートレーニング症候群かもしれません (女性向け/PDF)							
▶ 駅伝・マラソンの安全安心な大会運営についてのお願い〜助力に関する競技規則の再確認〜 (NEWS)							
▶ 小学生の長距離・持久走についてのガイドライン (指導者向け/PDF)							
▶ 市民マラソン・ロードレース 運営ガイドライン (PDF)							
▶ 市民マラソン・ロードレース申込み時健康チェックリスト (PDF)							
▶ マラソンに取り組む市民ランナーの安全10か条 (PDF)							

＜日本陸連窓口＞

jigyo@jaaf.or.jp

＜大型ビジョンデータ＞



＜ポスターデータ＞

